

じりつ そうぞう 豊かな心

私らしく生きる

野比だより

横須賀市立野比中学校

令和3年(2021年)12月24日(金) NO. 10

保護者の方と一緒に読みましょう

後期前半を振り返って その2

今日で、後期前半が終了します。年があげれば3ヶ月。あっという間に今年度も終わります。それぞれに、この1年で成長したこと、課題として見えてきたことがあると思います。自分たちの成長を確認し、新しい年で何を頑張るのかを考えながら、この冬休みを過ごしてください。

職場インタビューとMTTの講演から

～2年生が仕事について考えました～

10月22日に久里浜商店街や野比商店街を中心に2年生が各職場にインタビューに行かせていただきました。昨年同様、職場体験はできませんでしたが、仕事の大変さややりがい、その仕事をするのに必要な力など様々なお話を伺うことができました。終わった後にお礼状を送ったようですが、私が各職場にお礼の電話をしたところ、質問する態度の立派さときちんと書けたお礼状に感心していただき、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。コロナが収まれば、ぜひ、職場体験もどうぞと言っただけでした。野比中生として取り組んだことが、後輩たちにつながっていきます。来年は職場体験ができるとういことです。



その後、11月12日には、MTT(My Town Teacher=私の街の大人はすべて子どもたちの先生という意味で名付けられた横須賀の取り組みです)の方が来てくださり、それぞれ6つのグループに分かれて、お話をうかがったり、実習を行いました。それぞれが2つの希望の職種を選び参加し、話を聞いている姿が真剣でした。



これらの取り組みからそれぞれが仕事について考え、まとめたものを発表しました。今、中学生のみなさんもいつかは社会にでて、仕事につき、収入を得て、生活をしていきます。仕事にはやりがいもあるけれど、そこにはつらさや苦しさもあります。多くの人が力を合わせて、この社会は成り立っています。一人の思い通りに進むことはありません。社会人の方からのお話をうかがって、たくさんのかんじ、吸収できたことと思います。一歩ずつ大人に近づいていく2年生がこれからも楽しみです。

3年生 ～保健の授業から～

3年は、保健の授業で養護教諭の浦島先生も一緒に参加し、飲酒について学習しました。アルコールによるパッチテストを行い、「赤くなかったお酒の飲める人が一番心配なんです」という浦島先生の言葉が印象的でした。飲酒の害について、各班ごとにまとめてくれたものが保健室前の廊下に掲示されています。わかりやすくまとまっていて、さすが、3年生です。もちろん、中学生は飲酒できませんが、知識をきちんともち、家族や自分の健康を考えてください。



地域のためにできること

～1年生の総合的な学習の時間の取組～

昨年の1年生に続いて、今年は「中学生が地域の一員として、地域を知り、地域のためにできることを考える」総合的な学習の時間を計画しました。7月には、地域のフィールドワークを行うとともに、各町内会館・自治会館で地域の大人の方の考えや思いに触れることから始めました。その後、聞いたお話から自分たちで調べたり、考えて自分たちにできることを計画し、12月には、各町内会・自治会の方にそのことを聞いていただきました。具体的にはポスターを作ったり、地域清掃を計画したり、小学校にもポイ捨て禁止の呼びかけを行ったり、様々な取り組みを計画し、実行しています。地域の方々の援助をいただき、総合的な学習の時間が自分たちで考え、計画し実行する有意義な時間となっています。



5組の作品展 ～素晴らしいできばえ～

ふれあい作品展に出品した作品が、校内に飾られています。これまで、一つ一つの作品を丁寧に制作する姿を見てきましたが、力作ぞろいでした。11月26日には、自分たちの作品を見学に行きました。まだ、見ていない人はぜひ、見てください。緻密で丁寧な仕上がりに、素晴らしい作品の数々です。

